

# 内田 亜里と Manabu

# 青写真 (サイアナタイプ) で扇面をつくる

“青写真”とは、紫外線に反応する塗料を塗った用紙を感光させ、像を定着させる古典的な写真技法のことです。

内田 亜里氏とともに“青写真 (サイアナタイプ)”で扇型の写真を作ります。

① 2025.2.23 Sat 10:00 - 12:30

② 2025.2.24 Sun 10:00 - 12:30

お申し込み方法

- ・参加費は5,500円(税込)となります。事前の申し込みとお支払いが必要です。
- ・お申し込みは下記QRコードかMeeting You Onlineをご参照ください。



お申し込み URL

- ・手渡し用のレジュメなど、こちらをご用意いたします。
- ・エプロンなどをご持参ください。作業過程でお召し物が汚れる場合がございます。
- ・支持体や被写体いろいろ選べます：例えば写真をつくりたい草花、光を透過する鉱石、小さな瓶など。形がとれるものであれば可能です。



BIOME  
KOBÉ JAPAN

# 内田 亜里と Manabu

# 青写真 (サイアナタイプ) で扇面をつくる

サイアナタイプ (CYANO TYPE) は、ジョン・ハーシャルによって 1842 年に発明された印画技法で、銀以外の感光性のあるものを用いたもっとも古いものです。光化学反応により、第二鉄塩が第一鉄塩に変化することにより画面上にはブルシアンブルーといわれる青色が画面に形成されます。

本ワークショップは、ウェットサイアナタイプとなります。サイアナタイプの液体を紙の上に塗布し、紙が濡れている状態で酸性の食品やアルカリ性の液体などを上からたらし込むことで、サイアナタイプの液体に化学変化を起こし、様々な美しい表現を生み出すことができる技法です。

扇面に植物の青写真を焼き付けていき青写真の溶液を塗布した扇面に、塩やレモン汁、ターメリックや重曹など家庭にある物を使って化学変化を起こし様々な色調の変化がある植物写真を作り、最後に金箔を施します。

## 内田 亜里 Ali Uchida 写真家



東京都新宿区生まれ、神奈川県三浦郡在住

2001

東京造形大学デザイン1 類写真コース卒業

2006

文化庁新進芸術家国内研修員 (東京藝術大学写真センター)

2012

公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員として渡印 (ゴム印画の研究、インド・ゴア)

2017

公益財団法人テルモ生命科学芸術財団助成 (日本画材料による写真古典技法の研究)

instagram: /uchidaali/

写真とガラスの二人展  
内田 亜里 と 佐藤 幸恵



Ali Uchida

にぶく  
—Dull and Glowing—

ひかる



Yukie Sato

2025年2月22日 (土) から3月9日 (日) まで  
12:00 - 17:30 \*最終日のみ 11:00 - 15:00 水・木曜休廊



BIOME バイオーム

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4 丁目 16-14

清山荘 1F

神戸市営地下鉄西神・山手線「県庁前駅」

西出口2・東出口2からそれぞれ徒歩5分

(西出口2はエレベーターあり)



<https://linktr.ee/biomekobe>



BIOME  
KOBÉ, JAPAN